

職員・家族が 濃厚接触者と言われたら...

訪問看護ステーションいわさき
管理者 蒲原 祐子

【住宅型有料老人ホーム入居者2名の 新型コロナウイルス陽性連絡までの経緯】

6月1日

極度の食欲不振があり、胃瘻造設目的で入院されたご入所者A様、
誤嚥性肺炎を繰り返していたため入院加療になった同ご入所様B様
共に、ご入院された。

6月3日

14:20 1例目ご入所者A様のPCR検査陽性の連絡が入る

16:00 2例目ご入所者B様のPCR検査陽性の連絡が入る

16:15 保健所より電話で以下の指示

- ① 接触者は全て退勤させ、保健所が指示するまで
自宅待機をさせること
- ② 2名の入居者に接触したスタッフの
《接触者リスト》を保健所に報告するように

【管理職の動き】

- ①接触者はすべて退勤させた
- ②接触者リストの作成と保健所への報告（Excelで作成、FAXを送信）
 - ◎氏名 ◎年齢 ◎住所
 - ◎陽性者との接触内容と時間
 - ◎陽性者との接触合計時間
 - ◎最終接触日

※接触者は、全て対象施設職員で35名
- ③入所者ご家族様、関係機関へ連絡
- ④シフト調整

【全体の動き】

①全入居者への対応

- 6月中の外部との行き来を中止
 - ・通所介護の利用中止
 - ・訪問診療・・・電話診察を依頼
- 部屋食対応・・・使い捨て食器を使用

②接触者35名には、保健所の指示の沿って家族などの接触者へ「接触者である事」を伝えるよう伝達。

③感染対策の統一・・・グッズの買い足し

- ◎マスク ◎フェイスシールドまたはゴーグル ◎プラスチックグローブまたはビニール手袋
- ◎ガウンまたはレインコート ◎次亜塩素酸を含ませた玄関マット

6月4日

※接触者スタッフに自宅待機指示を出してから24時間が経過

16:20 保健所より連絡があり

感染者リスト35名中 看護職員・介護職員の
計31名が濃厚接触者と決定。

引き続き自宅でPCR検査案内を待つよう指示あり。

※濃厚接触者とは

PCR陽性日時から遡って48時間内に接触時間の
合計が15分以上の者であるとのこと

6月5日

※接触者スタッフに自宅待機指示を出してから 2.5日後

21 : 05 すべての職員の検査日時が決まった

6月6日～7日にかけて各職員が住所地の保健所でPCR検査を受けた

6月8日

※接触者スタッフに自宅待機指示を出してから5日後

21 : 30 最終結果通知 31名全員の結果が出た

31名中 30名陰性 1名陽性

保健所よりの指示

「濃厚接触者31名は、出来れば自宅待機が望ましいが、そうはいかないと思います。体調不良が無ければ出勤は構いません。最終接触日から14日間、毎日朝・夕の体温測定と健康観察をし、保健所への連絡をしてください。」

※住所地の保健所へ管理者がとりまとめ

6月9日

※自宅待機指示から約5.6日

PCR検査陰性の職員が仕事復帰

※陽性職員は指定医療機関へ入院

濃厚接触職員の自宅待機による影響...

- ◎同居の子どもさんは、学校・学年に関係なく全員出席停止
PCR検査結果が陰性であれば登校可能との指示
しかし以降、登校が出来なくなる子どもさんもいた
- ◎高校生・大学生・専門学校在学中の子どもさんのアルバイト
PCR検査結果が陰性であれば出勤可能の職場もあれば
2週間は出勤停止指示の職場もあった
- ◎陰性であっても14日は休んでほしいと会社から指示が出た
ご家族もいた

濃厚接触職員の自宅待機による影響...

- ◎看護師1名 自宅待機中に退職 (結果は陰性だったが...)
- ◎陽性の職員は入院
退院後復帰予定だったが、復職せず退職
- ◎個人宅のご利用者様 (自立支援) は、訪問看護ステーションいわさきが関わっていたということから、2週間の就労自粛を言われた。
- ◎他法人の通所介護をご利用のご入居者は、14日に限らず
月内の利用自粛を要請された方もいた

濃厚接触者復帰後の動き

- ◎引き続き濃厚接触者は、感染者との最終接触日から14日間の健康観察管理者がとりまとめて朝・夕の体温測定・健康状態を保健所へFAXで提出
- ◎6月内は訪問診療を電話再診にしていただく
訪問系サービスを最小限に自粛していただく
- ◎通所介護サービスはご入居者様とご家族様のご希望に沿い、事業所と相談しながら再開
- ◎住宅型の面会は、週1回15分以内

その後の対策

◎飛沫感染予防策

- ・マスク
- ・手指衛生（特に利用者に触れる前・触れた後の手洗い・消毒）
- ・吸引、食事介助、口腔ケアなど、利用者との距離が近いときはフェイスシールドまたはゴーグル・エプロンを使用
- ・職員は、勤務中の休憩時間を分ける

◎接触感染予防策

- ・10時、15時、22時に換気 9月中旬からは常時換気
- ・環境消毒（複数名が高頻度に触れる部分）

◎感染対策グッズは購入出来るだけ購入しておく

訪問看護ステーションいわさきでのチーム目標

自分も仲間も濃厚接触者にならない

私たちの敵はウイルスであって、
新型コロナウイルスの陽性、濃厚接触者になった
職場の仲間や家族ではない。

ウイルスの侵入を防ぐことはできない。
2度と同じ思いをする人が出ないように、
正しく知り、正しく対応すること

ご清聴いただき本当にありがとうございました。

訪問看護ステーションいわさき

蒲原祐子